

第70回 愛媛県中学校総合体育大会

ソフトテニス競技 運営について

1 競技規則について

現行の（公財）日本ソフトテニス連盟発行「ソフトテニスハンドブック」及び中体連県総体要項に準じる。（県総体要項に目を通しておいってください。）

マッチはすべて7回ゲーム、ボールは白色公認球（男子：赤M、女子：ケンコー）とする。

団体戦は、対戦校が初戦の場合に限り3対戦とも実施する。それ以外は2点先取とする。

（第3日の準々決勝（第3日初戦）は、3対戦とも実施する。）

団体戦は2ペアで出場することができる。（1番2番に出場。3番は不戦敗）

（※受け付け時に申し出ること）

2 服装について

上 半そで襟付きスポーツシャツ

下 ひざより上のパンツもしくはスコート

靴 テニスシューズ

ゼッケン 規定のものを上着の背面の所定の位置にとめる。（必ず四隅を止めること）

※ シャツのすそは必ず中に入れること。ショート丈のシャツも同様。（県総体要項）

※ シャツからはみ出るアンダーウェアは、禁止とする。（県総体要項）

※ 腕等へのペインティングは禁止とする。（県総体要項）

※ くるぶしまでのソックス（スニーカーソックス）は禁止とする。（県総体要項）
（色は、自由とする。）

3 ベンチについて

小さい番号を武道館側、大きい番号を重信川側とする。（応援エリア別紙参照）

4 ベンチ入りについて

団体戦 監督もしくは外部指導者（中体連登録者）いずれか1名及び選手（規定人数（8名）以内）

個人戦 監督・コーチ（教員）もしくは外部指導者（中体連登録者）いずれか1名のみ

※ 監督もしくは外部指導者の服装は、襟付きスポーツシャツ、テニスシューズを着用すること。
（監督は、長袖・長ズボン等でも可）

監督・コーチは規定の監督証・コーチ証（胸ゼッケンのみ）を左胸につけること。監督ゼッケンの色（布・文字）については、自由とする。監督ゼッケンの大きさ等については、県総体要項に記載している。

※ 外部指導者がベンチ入りする場合は、当該校公印が押印された外部指導者証も身につけること。
また、監督（教員）は、コート付近に必ず待機しておくこと。（団体戦の場合）
（個人戦で複数のペアが同時に試合を行っている場合は、そのベンチでよい。）

（外部指導者はコーチ証（胸ゼッケン）と外部指導者証の両方が必要）

（外部指導者がベンチ入りする場合は、監督会議にて申し出ること。）

※ コート外の選手の指導をすることはできない。隣り合っている場合でも、選手は、隣のコートにいる監督のアドバイスを受けることができない。

5 マッチ中について

- ① マッチ中は連続的にプレーする（マッチの進行の支障となる状態でパートナー同士の打ち合わせをしたり、または休憩をしたりしてはいけない）。

流れを変えるために靴紐を結び直す等の行為は、遅延行為としてイエローカードの対象とする。

- ② プレーヤーはプレーの進行及び判定に関し、アンパイヤーに対して異議を申し立て、または結果を不服として故意にプレーを中断してはならない。（質問は可）

6 大会運営について

- ① 1日目個人戦（ベスト8まで）、
2日目団体戦（ベスト8まで）の後、個人戦（決勝・順位決定まで）、
3日目団体戦（決勝まで）を行う。
（順延の場合も、この順で行う。）
- ② 荒天時（警報等）については、中体連本部と相談し、日程を変更することもある。

8 施設の利用について

- ① 公共の施設であるから、大切に使うこと。（特にトイレ）
- ② 貴重品やカギの管理は、各自が行うこと。
- ③ 自転車は所定の場所に駐輪すること。（坊ちゃんスタジアムに乗り入れないこと）
- ④ 開場は8：00です。

9 四国大会出場について

- ① 団体は、2校。個人は、8ペアの出場権がある。
- ② 個人については、順位決定戦を行い申込を行う。（順位決定戦も組合わせにそって行う。）
- ③ 四国大会出場校の監督の先生は、競技終了後四国大会（全国大会）の申込書を配布します。

10 公式練習について

- ① 公式練習コート割（別表）に従って行う。

11 監督会議について

- ① 1・2日目8：50、3日目8：45より行う。
- ② 各校必ず監督が出席すること。（外部指導者がベンチ入りする場合は、監督・外部指導者の両者が参加すること）

12 審判について

- ② 団体戦の正審については、教員審判・連盟審判員において行う。（個人戦は、生徒役員）
- ② 団体戦で敗れた学校の監督は、審判をお願いします。（審判割りについては、本部より連絡する。）

13 その他

- クラブハウス2階については、生徒役員待機場所となっています。選手・一般・応援生徒・部員選手の控え場所としては利用できません。
- 多目的広場の駐車場は高校野球専用となっています。時間が来れば施錠されますので利用しないようお願いします。（保護者へも連絡ください。）
- ※ 団体戦のベンチに各地チームで長いす等（一人掛けのディレクターチェア等は不可）を準備して座って待機（応援）することが望ましい。（熱中症対策）（全中では、座って応援することになっています。）

全国中学校体育大会（全国中学校ソフトテニス大会）

大会要項の取扱について

靴、ガット、靴下の規定（適用）についてお知らせします。なお、県総体での規定の取扱については、下記の通りといたします。各校よろしくお願ひします。

全中大会要項 17 出場規定

(1) 服装 ①選手

ア 服装（用具を含めて）の色は華美（蛍光色等）にならないようにする

ガットの色については、蛍光色以外は可です。ラメ入り以外は使用してもかまいません。しかし、単色のみとなっていますので、縦横で色違いのガットは、昨年同様使用できません。

イ ソックスは、くるぶしより上で、ハイソックスは認めない。

色は、白基調でなくても良くなりました。長さについては適用します。くるぶしが隠れるか隠れないような微妙なものはかかないようにご指導
お願いします。該当するソックスについては、履き替えていただくこととなります。よろしくお願ひします。

（下記の例は、日本中体連ソフトテニスブロック長会議で作成した資料です。）

ソックスの例について
《良い例》



《悪い例》



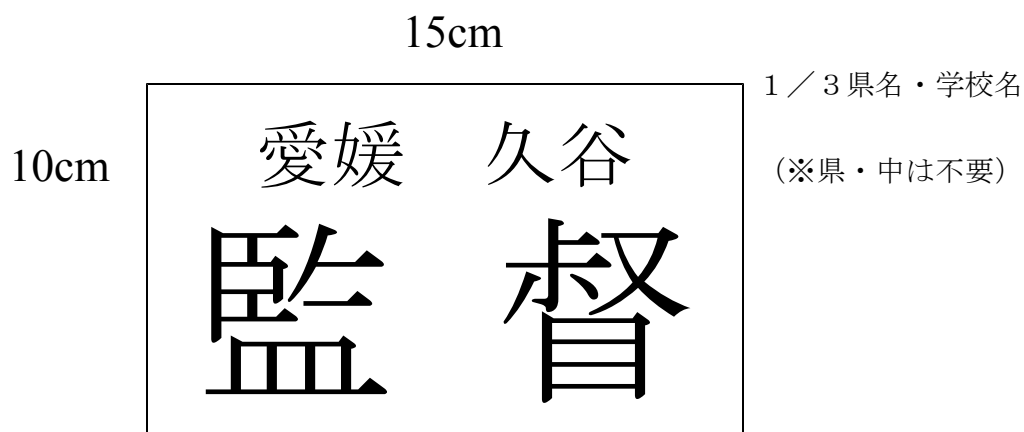
監督証について

監督証は全中・四国大会で使用しなければならないゼッケン形式を着用することになっています。（第70回愛媛県中学校総合体育大会要項に記載済み）

お手数をおかけしますが、作成・着用をお願いします。

なお、外部指導者につきましては、「外部指導者証（校印付）」もあわせて着用をお願いします。

監督証の形式



- 布で作成（生地の色・文字の色については、自由とする。）
- 左胸に付ける。

県専門委員長会 確認事項

		30年度(全中ブロック長会議より)
1	ベンチコーチ規定 (中体連ルール ・全国大会確認事項)	隣り合ったコートでも、コーチングできない。 (組み合わせによって不公平が生じるため)
2	アンダーウェア等	日光アレルギー等においてアンダーウェアを着用する必要があるときは、郡市専門委員長を通じて県専門部長に連絡する。
		県専門部長が認めたときは、診断書もしくは、学校長からの願いを提出する。
	サポーター等	両足へのサポーター(ふくらはぎ)等も同様とする。 (靴下規定、「華美」ハイソックス)
		サポーター、テーピングテープ等は「華美」にならないものとする。 (サポーター:黒、白、肌色) (テープ:白、肌色)
3	テニスシューズ	左右で色の違うシューズ、靴紐は、「華美」にあたり、使用できない。
4	遅延行為	ほどけていない靴紐を結び直す行為は、遅延行為とする。 (ほどけている場合は、結び直してもよい。)
5	ユニホーム	体操服の出場は認めている。

ベンチ・応援席について

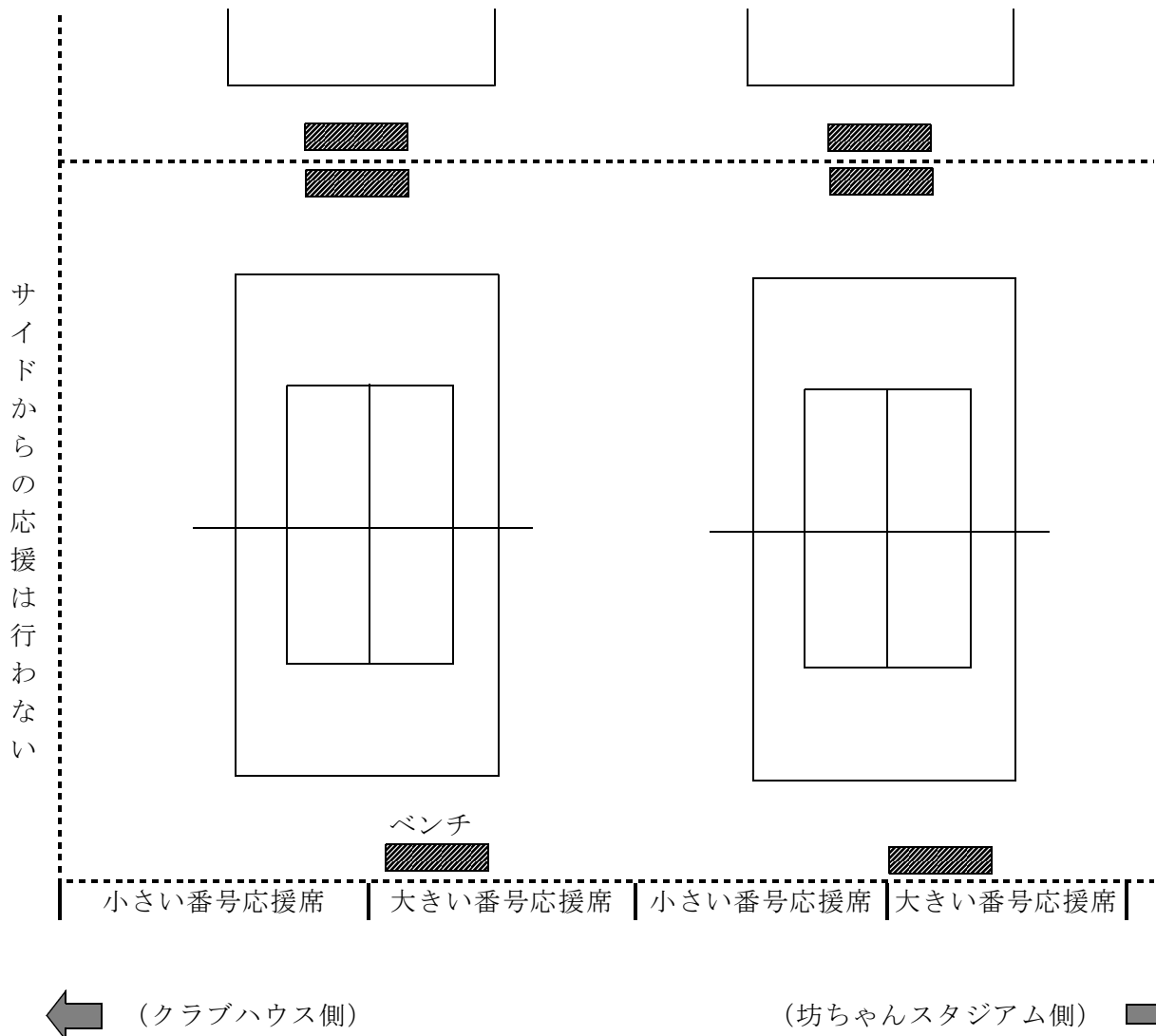
1 ベンチについて

- 団体戦・個人戦ともに小さい番号を武道館側（北）、大きい番号を重信川側（南）とする。
- 武道館側通路、B・Cコートで中央通路、Dコートで重信川通路側のベンチの学校は、自分の応援席側にベンチを移動する（中央からずらす）ことを認める。

2 応援席について

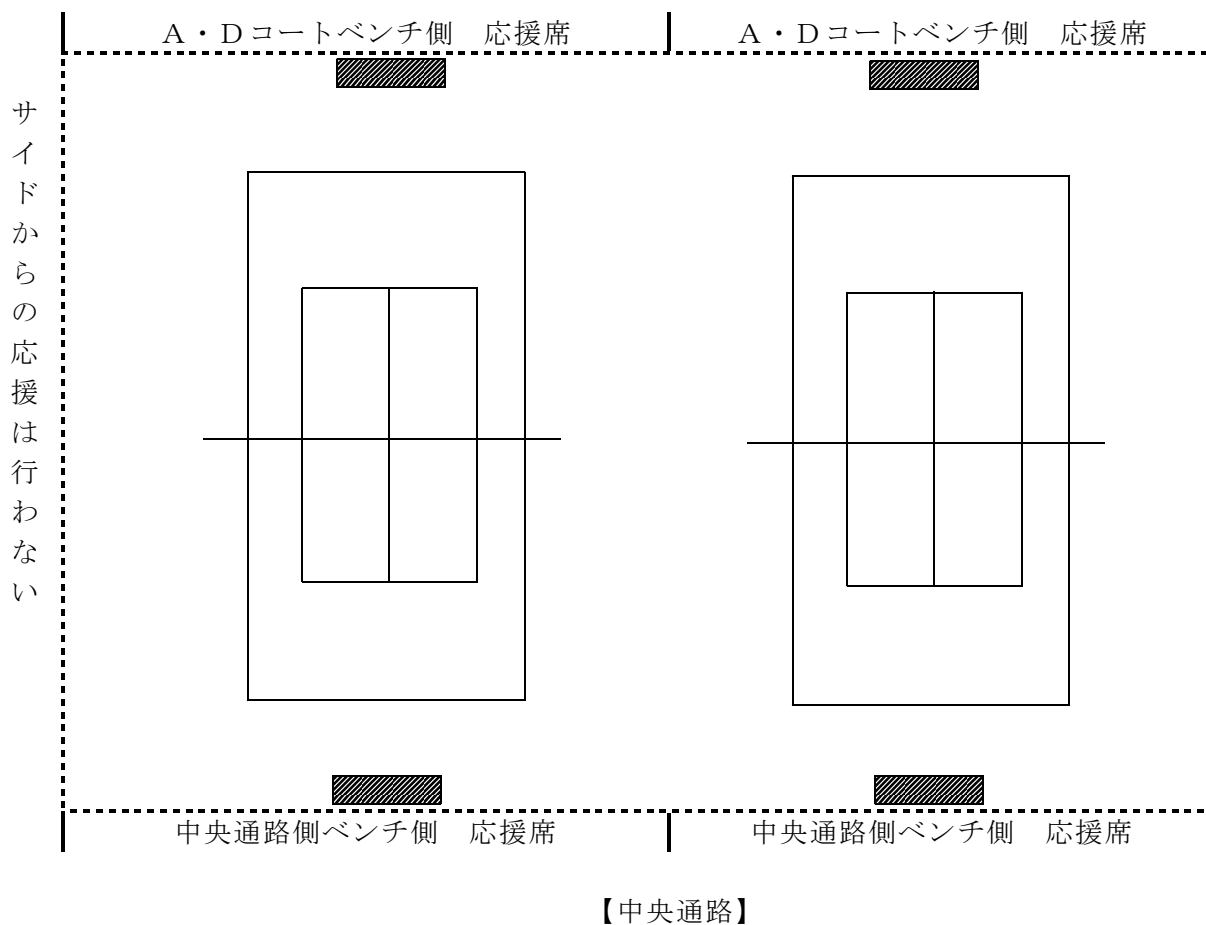
① A・Dコートで試合をしている場合（応援に解放していない場合）

- Aコートは武道館側通路、B・Cコートは中央通路、Dコートは重信川通路を応援席とする。
- それぞれの応援席（通路）のコート中央を境に応援席を仕切る。
小さい番号の学校が西側（クラブハウス側）、
大きい番号の学校が東側（坊ちゃんスタジアム側）、



② A・Dコートを応援に解放している場合

○それぞれのベンチ側で応援する。



※ A・Dコートベンチ側の応援は、中央通路では行えない。必ずA・Dコート側で行うこととする。

※ その場合、ハイヒール等では入れないので、必ず運動に適した靴（テニスシューズが望ましい）を用意しておくこと

特に保護者に伝えておいて下さい。

③ いずれの場合もサイド（A1・B1・C1・D1、A4・B4・C4・D4）での壁応援はしない。

（観戦はよいものとする。応援は、中央通路側通路、武道館側通路、重信川通路で行う。）